

## 令和5年度 よりよい学校づくり（学校評価）のためのアンケート集計結果より

### 1 学校教育目標について（生徒アンケートより）

本年度、中部中学校では、「心は一つ 大好き♡中中づくり ―継承と創造― 今あることを見直し、よさを認め合ったうえで、新たに創り出す」を目標に主体的に取り組む姿勢を大切に取り組んでいます。

全体の傾向としては、8割以上の肯定的な回答が多数ありました。

以下は、中中生の「生活について」「授業について」「地域について・その他」の3つの観点に、アンケート結果について分析しました。

#### (1) 生活について

「問1：学校へ行くのは楽しい」	肯定的な回答	86%
「問2：体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している」	肯定的な回答	93%
「問3：学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している」	肯定的な回答	90%

問2、問3について、9割を超える生徒が行事や諸活動に対して、目標をもって意欲的に参加しているということがわかりました。今後も、さらに生徒が生き生きと活動できるような行事や諸活動にしていきたいと思えます。

「問4：中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	肯定的な回答	90%
「問5：校訓『ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける』を意識して生活している」	肯定的な回答	81%

問4について、9割を超える生徒が中学生らしい服装や言葉づかいに気をつけていることがわかりました。問5については、本年度からの質問項目です。今後さらに校訓を意識できるような活動を多くしていきたいと思えます。

#### (2) 授業について

「問6：授業はわかりやすく、楽しく学習ができています」	肯定的な回答	91%
「問7：自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある」	肯定的な回答	95%

問6、問7について、9割を超える生徒が、授業に対して前向きに取り組んでいることがわかります。多くの授業で、自分の意見を持ち、発表する姿を多く見ることができています。

「問8：タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった」	肯定的な回答	80%
	「あまり思わない」「まったく思わない」	20%

問8について、「あまり思わない」「まったく思わない」と回答した生徒が2割いました。現在、各教科にてタブレットを使用した授業を積極的に行っています。今後もタブレットを効果的に使い、わかりやすい授業づくりをしていきたいと思えます。

#### (3) 地域について

「問11：地域や社会に貢献したい気持ちがある」	肯定的な回答	86%
「問12：地域とかかわること（ふれあい活動等）で、地域を身近に感じることができる」	肯定的な回答	75%

問11、問12について、生徒は、地域や社会に貢献したりかかわったりしたい気持ちがあることがわかります。今まで以上に、地域とかかわるような学習・活動を意識していきたいと思えます。

## 2 家庭との連携について（保護者アンケートより）

肯定的な回答が8割を超えたものが多く、保護者の皆様の中部中学校の教育活動への御理解と御協力に改めて感謝いたします。

本年度は、コロナウイルス感染症が収束し、少しずつ学校生活にも「日常」が戻りつつあります。来年度も、保護者の皆様が子どもたちの様子を参観できる機会を工夫していきたいと思います。

肯定的な回答が9割を超えたものとして、次のものがありました。

「問4：お子さんは、中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	肯定的な回答	93%
「問11：学校や地域で『まちぐるみ』で子どもたちを育てていく」ことが大切であると思う	肯定的な回答	92%
「問14：子どもたちは、困ったときに相談できる大人（家族・先生等）がいる」	肯定的な回答	94%

これらの問いについては、保護者の皆様の温かい御支援により、子どもたちが学校生活に前向きに取り組むことができています。令和6年度からは、全市的にコミュニティスクールが設置されます。小学校や地域と連携し、まちぐるみで中中生の成長を応援していきます。御理解と御協力をよろしく願いいたします。

「問1：お子さんは、楽しく学校へ通っている」	肯定的な回答	87%
「問6：先生は、授業を工夫し、わかりやすく教えようとしている」	肯定的な回答	88%

これらの問いにも、多くの肯定的な回答をいただいております。慢心することなく、否定的な回答にも目を向け、一人一人の子どもたちにさらに寄り添い、各御家庭と協力し合い、お子様の健やかな成長に努めたいと考えています。

「問5：お子さんは、校訓「ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける」を意識して生活している」	肯定的な回答	70%
「問8：タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった」	肯定的な回答	66%

これらの問いは、他の問いと比べて、肯定的な回答が7割近くと少なかったです。これは、子どもたちの回答にも同じ傾向が見られました。今後は、校訓を意識した場面を数多くつくったり、タブレットを有効活用する授業づくりを行ったりしていきたいと思っています。

## 3 おわりに

今年度も学校評価アンケートに御協力をいただき、ありがとうございました。オンラインによる回答には、多くの方に御協力をいただくことができました。

生徒や保護者の回答から、肯定的な回答を多くいただきました。これも、日々の保護者の皆様の御支援、御協力と感謝しております。結果を、真摯に受け止め、来年度以降、よりよくしていけるように努めていきたいと考えています。

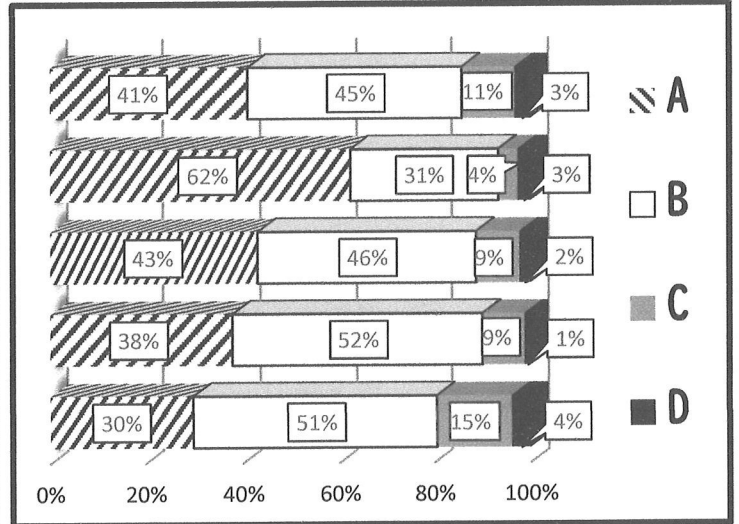
子どもたちが生き生きと生活し、自分の可能性を最大限に伸ばせるような魅力ある学校づくりを目指していきます。今後も、保護者の皆様、地域の皆様の御支援、御協力をよろしく願いします。

よりよい学校づくりのために R5 中部中学校  
学校評価アンケート(生徒)

A:とても思う B:やや思う C:あまり思わない D:まったく思わない

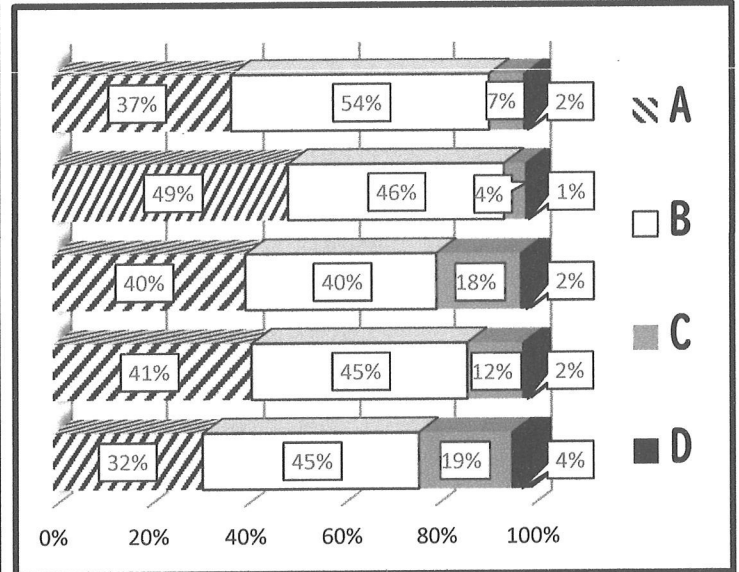
◆ 生活について

項目
1 学校へ行くのは楽しい
2 体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している。
3 学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している。
4 中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている。
5 校訓「ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける」を意識して生活している。



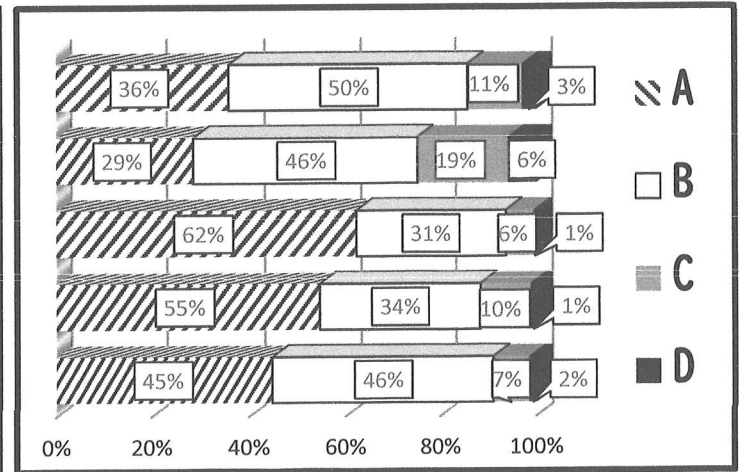
◆ 授業について

項目
6 授業はわかりやすく、楽しく学習できている。
7 自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある。
8 タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった。
9 命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある。
10 将来の進路や生き方について考える機会があり、それらをキャリアパスポートにまとめている。



◆ 地域について・その他

項目
11 地域や社会に貢献したい気持ちがある。
12 地域とかかわること(ふれあい活動等)で、地域を身近に感じることができる。
13 地域や学校であいさつができる。
14 生徒のことを考え、困ったときに相談できる大人(家族・先生等)がいる。
15 学校は、学習、生活しやすい環境が整っている。

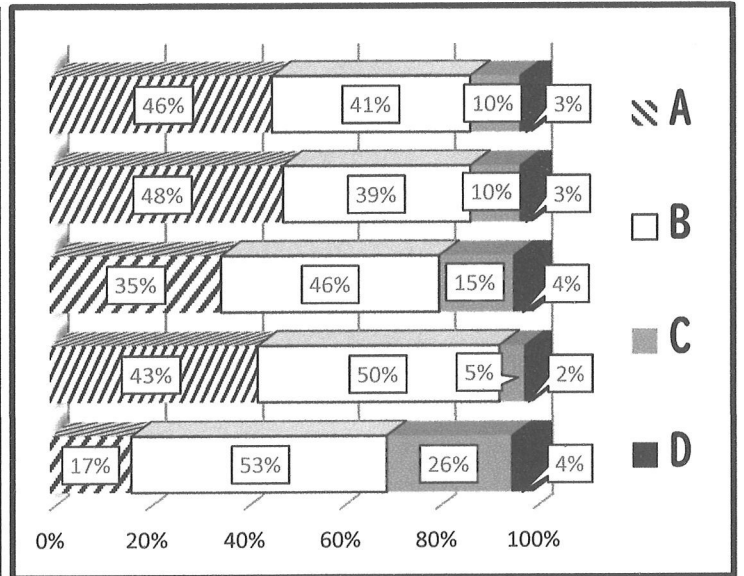


よりよい学校づくりのために R5 中部中学校  
学校評価アンケート(保護者)

A:とても思う B:やや思う C:あまり思わない D:まったく思わない

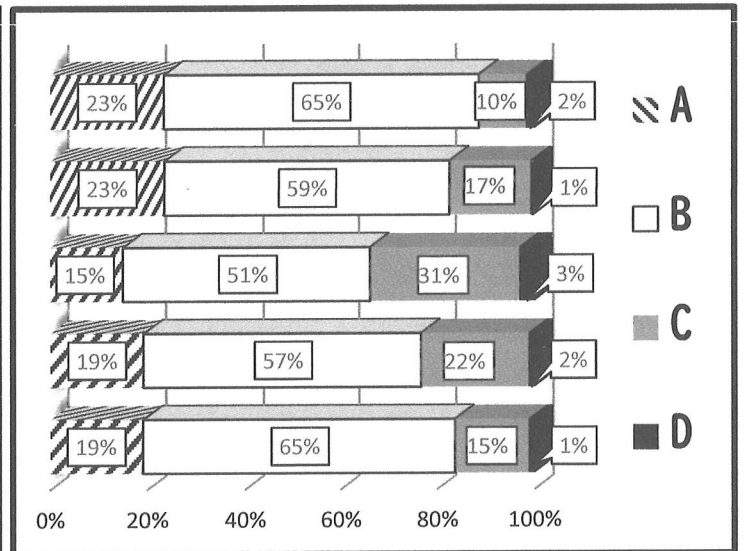
◆ 生活について

	項目
1	お子さんは、楽しく学校へ通っている
2	お子さんは、体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している。
3	お子さんは、学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している。
4	お子さんは、中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている。
5	お子さんは、校訓「ひとりで鍛える みんなと考える たがいに助ける」を意識して生活している。



◆ 授業について

	項目
6	先生は、授業を工夫し、わかりやすく教えようとしている。
7	自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある。
8	タブレットを活用することで、授業がわかりやすくなった。
9	命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある。
10	将来の進路や生き方について考える機会がある。



◆ 地域について・その他

	項目
11	学校や地域で「『まちぐるみ』で子供たちを育てていく」ことが大切であると思う
12	子どもたちは、地域とかかわること(ふれあい活動等)で、地域を身近に感じることができる。
13	子どもたちは、地域や学校であいさつができる。
14	子どもたちは、困ったときに相談できる大人(家族・先生等)がいる。
15	学校は、学習、生活しやすい環境が整っている。

